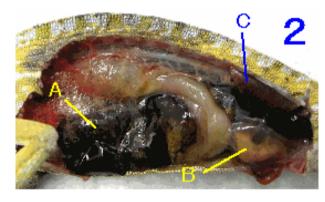
A-2 消化管内線虫・吸虫の寄生例

カーペットカメレオン ♂ Furcifer lateralis

写真1



写真2



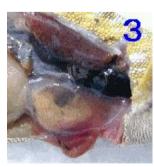
内臓側面

A:肝臓(黒色)

B:膀胱 透明液体と内容物を含む袋状

C:腎臓 均一な暗赤色

写真3



腎臓と膀胱の拡大

写真4



消化管内に寄生していた線虫です。

写真5



便検査にて認められた虫卵

卵内に仔虫が形成され、とぐろを巻いています。

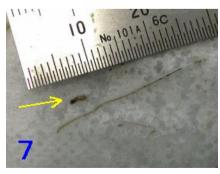
写真6



消化管内から摘出した線虫を並べたものです。比較的小型で、大きさにばらつきもありました。まだ成長しきっていないのでしょうか。

参照 消化管内寄生虫虫卵集写真11

写真7



消化管内には線虫の他に吸虫も寄生していました。

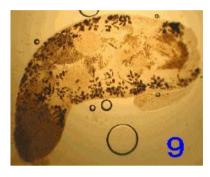
(矢印:吸虫 その手前が前出の線虫虫体) よく探しましたが、これ1匹しか寄生しているのを見つ けることができませんでした。

写真8



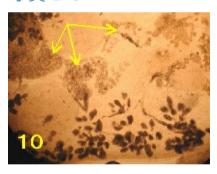
小さいのに黒い斑点模様があるのがわかります。これは背側なので 丸みがありますが腹側は平たくなっています。

写真9



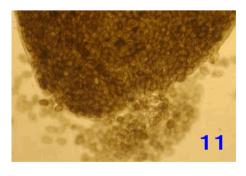
吸虫虫体を顕微鏡の低倍率で観察したものです。内部にいろ いろ構造物が見えますが、ほとんどが生殖器(雌雄同体なの で、両方の生殖器構造を持つ)と、卵です。

写真10



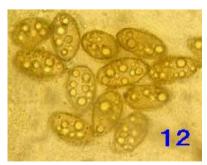
矢印:大量の卵が作られています。

写真11



カバーグラスを載せた重みで尾部が破けた のか、卵が漏れ出しています。

写真12



吸虫卵の拡大。黄色をしています。